



講師の浦崎太郎教授

● 講師からのメッセージ

子どもたちは、それぞれ興味や関心が違い、誰もが伸びる可能性を持っています。その子に合った学習機会と成功体験が子どもたちを輝かせ、地域の輝きに繋がります。そのためには、多様な人たちが学校に関わることが重要。遠野にはその土台が古くからできています。全国でも先進地です。地域の連携を強化し、遠野が持つ可能性を徹底的に磨きあげてほしいと思っています。

「高校魅力化市民フォーラム」(市・市教育委員会・高校再編を考える市民会議主催)は11月23日、あえりあ遠野交流ホールで開催されました。参加した市民ら約130人は、高校魅力化と本市の未来を担う子どもたちの育成に地域の連携が果たす役割や重要性を確認しました。

「高校魅力化」市民フォーラム

大正大学地域構想研究所の浦崎太郎教授が「地域連携による高校進化」遠野市だからこそ実現できる教育とは」と題し講演。今後の人材育成と本市の高校の魅力に期待を込めた思いが語られました。同日は浦崎教授と市内高校関係者や事業者ら6人によるパネルディスカッションも実施。学校と地域が関わることで生まれた好事例から、地域連携が持つ可能性を探りました。また、市内2校の高校生が地域と取り組む探究・研究活動の成果を発表。遠野高校は、市内外の企業や団体などと遠野の魅力や課題解決などを探る「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」を展開。遠野緑峰高校では、全国で高い評価を受けるホップ和紙や伝統野菜・琴畑かぶを使った漬物開発など、さまざまな研究活動が行われています。

フォーラムの最後には高校魅力化宣言が行われ、参加者は、「地域連携」のさらなる強化に意欲を新たにしました。



魅力化について意見交換



活動を紹介する高校生

Interview

フォーラムに参加した高校生に学校の「魅力」を聞きました



農業を学んで家業を継ぎたいと思えばいい。自分たちで育てたものを調理して食べて、農業の楽しさや畜産を通じて命の大切さも学べます。研究活動は、好きなことに挑戦できて楽しいです。

遠野緑峰高校生産技術科3年
 ひろゆき
菊池 浩之さん



卒業後の進路も考えて地元の普通科を選びました。色々な科目を学べるし、「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」はみんなで一緒に考え、探究する時間が楽しい。学校の伝統行事も魅力です。

遠野高校2年
 あみ
三浦 亜美さん



未来の高校生へ

本市が行っている
 高校生へのサポートを紹介します

1

学力アップ・就職率アップの取り組み強化をサポート

小中高の連携による学力アップや資格取得、就職支援などをサポートします！

2

高校の魅力アップをサポート

高校生海外派遣支援や地域と連携した活動など、さまざまな体験を通して世界的な視点を培う機会を提供

3

高校への通学費を支援しています

市内2校に通学するための電車やバス定期券(JR・市内路線バス)の半額を補助 ※申請が必要です

4

奨学金返還を支援しています

市内在住・市内就職した場合、奨学金返還費用を補助。 ※条件があります。詳しくは、市ホームページへ！

Contents 目次



- 03 クローズアップ
- 04 Kサポの市内紹介～遠野高～
- 06 キラッと、遠野人。
 秋の叙勲／遠野一輪車クラブ県優勝／インターナショナル・ピアカップ銀賞 ほか
- 08 遠野の10大ニュース大募集／遠野市ふるさと納税
- 10 市からのお知らせ
 除雪に関するお願い／市職員採用試験／新規認定・遠野遺産紹介 ほか
- 12 総合カレンダー
- 14 学びのいずみ
- 16 インフォメーション
- 18 遠野文化研究センターだより／遠野で起業に挑戦中
- 20 まちの話
 100歳／乗用馬市場／あすチャレ！／遠野市郷土芸能大共演会 ほか
- 22 みんなの広場
- 24 青春のトーク ほか

Statistics 各種統計

市の人口(10月末現在)
 男性:12,852人(-29)
 女性:13,817人(-39)
 計:26,669人(-68)
 高齢化率:39.4%(+0.1)
 世帯数:10,762世帯(-17) ※()内は前月比

交通事故発生件数(10月中)
 物損33件 人身1件 死者0人
 救急車出動回数(10月中) 90件

火災発生件数(10月中)
 建物1件 林野0件 車両0件 その他0件

Public Relations 広報広聴

ホームページのご案内
 情報満載の市ホームページでは、広報遠野の最新号やバックナンバーもご覧いただけます。

遠野市

市政なんでも相談箱のご案内

市への意見・提言、広報遠野への感想などは、主要施設に設置している「市政なんでも相談箱」(右図)か、市ホームページの「お問い合わせ」までお寄せください。



第70回日本学校農業クラブ全国大会

琴畑カブ研究で全国優秀賞

遠野緑峰高校 野菜果樹研究班

同全国大会は10月23・24日に宮城県名取市などで開催。遠野緑峰高校野菜果樹研究班が、伝統野菜・琴畑カブを使って考案した「琴畑カブの山ブドウ漬け」の商品化について発表し優秀賞を受賞。地域と連携した商品

開発や農業所得向上を見据えた販売の取り組みが高く評価されました。リーダーの琴畑友基さんは「商品開発を通してみんなで成長できた。後輩たちは研究をさらに発展させてほしい」と期待を込めました。



後列左から／琴畑友基、工藤寛之、遠藤正規
 前列左から／菊池真捺、橋野蘭、立花妃々乃
 ※全員生産技術科3年、敬称略